

各 位

会 社 名 株式会社テクノシステムズ
代表者名 代表取締役 林 正幸
(コード番号・2456)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役 谷口 光
電 話 046-278-3650

特別損失の発生及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）において、下記のとおり特別損失が発生いたしましたのでお知らせするとともに、平成 23 年 5 月 30 日に開示しました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

- (1) 固定資産の譲渡に伴う譲渡損 17,836 千円
(第 3 四半期までの発生分 14,852 千円、それ以降発生分 2,984 千円)
- (2) 健康関連事業の集約に伴う資産減却等 20,449 千円
(横浜市桜木町の店舗を閉鎖し、事業を本社に集約した)

2. 当期の業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(単位：千円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	750,000	30,000	25,000
今 回 修 正 予 想 (B)	550,029	3,993	△35,903
増 減 額 (B-A)	△199,971	△26,007	△60,903
増 減 率 (%)	△26.7	△86.7	-
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	568,229	1,016	7,400

3. 修正の理由

当期は、前半に震災の影響による顧客の生産調整があり、主力のテクニカルスタッフ事業及び受託開発事業での受注が減少しました。後半に、設備関係や Web 関係のソフトウェア請負開発の受注がありましたが、全体の売上は前期実績から 3.2%減となり、請負開発に関しても不具合による追加工数の発生等により利益を圧迫する結果になりました。また、昨年 9 月に売却した賃貸マンションの売却損及び追加費用（仲介手数料、銀行ローン解約に係る費用等）の発生、さらに健康関連事業の店舗閉鎖に伴う費用（店舗内部造作物等の減却、賃貸契約の違約金等）の発生がありこれらを一括計上しました。当初予定に対して低迷している業績に見合った役員報酬削減と人員の縮小等による固定費の削減を行い営業利益及び経常利益はプラスを維持できましたが、当期純損失は 35,903 千円となりました。

以 上